



シャローム

新年特別号
shalom

第 五 五 号
2020.1

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



日本バプテスト病院65年の歩みに寄せて

あまかわ りゅういち

理事長・病院長 尼川 龍一

新年あけましておめでとうございます。

日本バプテスト連盟医療団は、1954年1月、米国南部バプテスト連盟外国伝道局の支援のもとに誕生しました。当医療団は、翌1955年7月、日本バプテスト病院をここ北白川の地に開院しました。当院は、私どもの基本理念である「全人医療」の実践を担うクリスチャンナスを育成するための医療機関であり、本年で65年の歩みを刻むこととなります。

当医療団は創立以来、病院のほか、介護老人保健施設および居宅介護支援事業所、さらに訪問看護ステーションを設立し、地域密着型の医療介護施設群として今日まで歩んでまいることができました。これは、地域の皆様や日本バプテスト連盟の皆様など多くの方々からいただいた温かいご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は「平成から令和へ」と時代が大きく移り変わり、日々の暮らしの中でも「変化」を感じるが多くなりました。インターネットや電子マネーなどは生活に欠かせないツールとなり、医療の領域でも電子カルテの普及は言うに及ばず、AIやロボティクスなど第4次産業革命による

医療革命が始まろうとしています。しかし、ITやAIなどが活躍する時代にあっても、私たちは患者さま一人ひとりと向き合い、心の通う医療の実践を心がけてまいります。そして、地域の皆さまに安心していただける安全で良質の医療を提供することが私たちの使命であると心得ています。

当院では昨年5月、5階西病棟の全32床を「地域包括ケア病棟」に移行いたしました。この「地域包括ケア病棟」を活用することにより、入院患者さんには、住み慣れた地域で自分らしい生活に戻っていただけるよう努力してまいります。今年の4月には2年に一度の診療報酬改定が予定されています。また、少子高齢および人口減少社会が進む中、今後、疾病構造および医療需要が変化していくことが予想されます。私たち職員一同は、このような医療情勢のダイナミックな動態に迅速かつ柔軟に対応するとともに、地域の診療所・病院の先生方や介護関連施設の皆さまとの連携をさらに強化させていただくことにより、地域に根ざしたより良い医療介護を提供できるようベストを尽くしてまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

2019年度医療団標語聖句 (イザヤ書43章19節より)

「見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは芽生えている。」

News

病院ホームページリニューアルについて

2019年12月12日にホームページがリニューアルしました！

今回のデザインは「なじみやすい、使いやすい、見やすい」を心がけました。

「外来表」や「お知らせ」が見やすく、スマホでもパソコンでも閲覧しやすいようになります。

これからも新しいコンテンツを随時増やしていく予定です、お楽しみに！



病院1階、2階フロアに無料Wi-Fiスポット完備しました

病院1階及び2階外来フロアにてFree Wi-Fi(Wi2 Free)がご利用いただけるようになりました。

受診時の待ち時間などに活用していただければと思います。ご利用の際にご不明点がございましたら、職員へお声がけいただけますようお願いいたします。

※無料Wi-Fiとなりますので「ログインが必要なページにアクセスしない」「個人情報を含むアプリを使わない」など、ご自身の責任でご利用をよろしくをお願いします。

※動画鑑賞やゲームをされる際には、他の患者さんのご迷惑にならないようマナーをお守りください。

※病院1階カフェ「オリーブ」におきましては、従来通り「KYOTO Wi-Fi」も併せてご利用いただけます。

Hospice

ホスピスボランティア リレーコラム vol.7

音楽ボランティア ルポゼ

小さなコンサート

月に一度、♪歌とピアノの小さなコンサート^{ルポゼ}をはじめ、あっという間に6年が経ちました。私たちは「ルポゼ」という音楽グループの有志で演奏会をさせていただいています。ルポゼとは「ほっこり、ひとやすみ」というような意味です。水曜日、温かな雰囲気サロンの午後のひと時、皆さんは、時にはベッドの上で熱心に、又なかには口ずさんだり、リズムをとったりしながら聴いて下さいます。患者さんが少しでも「懐かしいなあ」とか「この曲好きだなあ」と、ふっと気持ちが和まれたらと願いながら、季節に合わせた曲や唱歌などを歌い弾いております。

歌詞や気持ちが患者さんや自分の家族と重なったりすることもありますが、音楽の中で同じ時を過ごさせていただくことで私達の中で温かいものが生まれます。

と一緒に歌えなくても、きっと心の中で歌って下さっていると
思いながら…
祈りながら…
つとめさせて
いただいています。



薬でつなぐ ちょっといい話

vol.26 低血糖：起こしやすい糖尿病治療薬とそうでないものがありますよ。

さとう かずお
薬剤部 佐藤 和生



糖尿病とはインスリンの分泌低下やインスリンの効きが悪くなることを主な原因として、慢性的に血糖値が高い状態をいいます。血糖値が高いままで放置するとより重い病気である合併症につながるため糖尿病は治療する必要があります。その第一歩は食事や運動などの生活習慣の改善です。それでも血糖値が十分に下がらない場合は糖尿病治療薬を使用することとなります。そこで注意が必要なのが低血糖です。低血糖は放置すると昏睡など危険な状態になることがあります。ただしすべての糖尿病治療薬が低血糖を起こしやすいかといえばそうではありません。要注意な糖尿病治療薬はインスリン製剤、スルホニル尿素薬、速効型インスリン分泌促進薬です。これらの糖尿病治療薬を使用する場合、いつも通りに使っていても、食事を抜いたり、食事の量が少なかったり、仕事や運動で体を激しく動かしたりすると、血糖値が下がりすぎる場合があります。もし低血糖が起こったら、ブドウ糖またはブドウ糖を含む飲み物を摂取しましょう。自分の使用している糖尿病治療薬が要注意なお薬なのか、その他お薬について知りたい方は薬剤師にご相談ください。



健康・栄養

第36回 ～ 猫背に対しての姿勢調整アプローチ ～

今回は上部体幹（胸椎部）の姿勢不良に対しての姿勢調整アプローチを紹介します。

せと たけみ
理学療法士 瀬戸 雄海



レッスン1

背すじを真っ直ぐにしてから肘を曲げて、脇を絞めて後ろへ引いて下さい。その時、引いた肘と肘を内側へつけるように近づけると、肩甲骨（オレンジ色）同士が近づき、肩甲骨の内側の方に力が入ります。肩が上にあがらないように注意して下さい。
5秒間キープ×10回

レッスン2

①→②：壁に触れている肩甲骨（青点）と後頭部（青点）が、同時に壁から離れるように背すじを伸ばしたまま（赤線）、前に身体を傾けていきます。
②→①：背すじを伸ばしたまま（赤線）、壁に肩甲骨（青点）と後頭部（青点）が同時に触れるように身体を戻します。
①⇔②ができると、猫背になっていることに気づきやすくなり、普段から自分で姿勢をなおせます。

左図のように背中（赤カーブ）が丸くならないように気を付けて下さい。鏡を見ながら実施すると知らない間に曲がっているのに気づきやすいです。

聖書の小道

第43回

「100%でなくても」

十一人の弟子たちはガリラヤに行き、イエスが指示しておかれた山に登った。

そして、イエスに会い、ひれ伏した。

しかし、疑う者もいた。

マタイによる福音書
28章16,17節

みやがわ ゆみこ
牧師・チャプレン 宮川 裕美子



心理学者の河合準雄さんによると「心の中の勝負は51対49のことが多い」そうです。つまり人間の心は100%でないということです。復活の主イエスに出会った弟子たちの中にも信じることのできない者がいたと聖書は語ります。しかし主イエスはこの後、疑う弟子も含めて弟子全員にご自身の働きを受け継ぐよう命令され、続けて「いつもあなたがたと共にいる」という約束をされました。

主イエスは、わたしたちの心が100%信じることができなくても見放されることなく、「共にいる」と伝えてくださる方です。そして不思議なことに、神のわたしたちへの思いは昔も今も変わらず100%であり、ここに尽きない恵みと希望があります。

新しい年も神の恵みと希望の中に歩みたいと思います。

Q.今でも「バプテストの丘から—医療団の祈り—」はありますか？

A.2004年から2011年まで、全人医療を考える機会や理念の実践を知ることが目的として職員の朝礼メッセージを集めた上記の小冊子を発行し、希望者にお分けしていました。新しい小冊子は発行しておりませんがバックナンバー（第2集～第8集）はあります。ご希望の方は牧師室までどうぞ。（一冊200円）

！
牧師室からの
おしらせ

年末年始休診のお知らせ

2019年12月29日(日)～2020年1月3日(金)
まで休診します。

救急外来

内 科…24時間対応
小児科…12/29・30、1/2・3
9:00～16:00
(12/31・1/1は休診します)
1/4より通常通りの診療となります。

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133
加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課
TEL 075-702-5926

献金・献品 感謝ご報告 (2019.9.1-10.31) 敬称略

奥村 千重子 那須 芳 鬼石 ヒサ子 内海 和子
原田 三恵子 湊 志保 匿名の方1名

お知らせ

医療団

ホスピスボランティア募集

日本バプテスト病院では、月～土のいずれかで13時～16時頃までティータイムのお世話やベッドまわりの整理整頓、話し相手などをしていただける(1年以上活動できる20歳以上の方) ボランティアを募集しています。

下記の説明会&面接・研修会の両日に参加が必要です。参加希望の方は事前に連絡をお願い致します。

説明会&面接(筆記用具持参)

2020年5月16日(土) 13:00受付 13:30～16:00

研修会

2020年6月13日(土) 13:00受付 13:30～16:00

両日とも、場所は、(財)日本バプテスト連盟医療団
バプテスト老人保健施設横のイマヌエルホールです。
<https://www.jbh.or.jp/roken/access/>

TEL 075-702-5988
FAX 075-701-9996
メール volunteer@jbh.or.jp

担当
総務課 松屋

問合せは「ホスピスボランティア応募」と明記し、氏名・住所・年齢・電話番号・メールアドレス等を、FAX又はメールにてお願いします!



編集後記

新年あけましておめでとうございます。2020年といえば東京オリンピックですね。インバウンド需要が京都にも大きく訪れそうな予感があります! バプテスト病院という名前や理念からもきっとその需要は旅行者からも高くなると思いますので、そのためにも沢山の来院者に満足していただける医療団を目指します。本年もよろしくお願いします。

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.153 2020年1月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 尼川 龍一 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。
著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>
バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <http://www.jbh.or.jp/shion.html>
バプテスト在宅介護支援事業所